校長のつぶやき　第１３２号「新任研授業～１年音楽科・図工科～」

2023 年１１月２９日（水）

　昨日も紹介しましたが、長崎市のシステムとして、教員採用２・３・４年目の先生方は、所属校で２回の授業公開を行うようになっています。本日は１年１組で音楽科、１年３組で図画工作科の新任研授業が行われました。

　１年音楽科ではルロイ・アンダーソン作曲「シンコペーテッドクロック」の鑑賞の授業でした。音楽を聴きながら、リズムや音色に着目し、音楽に合わせて体を動かしたり思ったことを友達と交流したり充実した活動が繰り広げられました。音楽科の鑑賞においては「知覚（聞き取ったこと)」と「感受（感じ取ったこと）と「理解（わかったこと)」が音楽を体験しながらきちんと押さえられているかが重要です。そこを踏まえた授業が展開されていました。

　１年図画工作科では「ひらひらゆれて」の学習で、かぜにひらひら揺らめきそうな素材をハンガーに取り付けて、創造力豊かに作品を作っていく活動でした。子供たちの発想を生かすためにたくさんの材料が準備され、また、風にゆらめくことを体験できるように、扇風機と物干しざおを用いた体験コーナーも設置されました。あえて担任制作の例示作品をシンプルにしたことで、子供たちなりの発想の作品が多くできていました。活動をしながら子供たちの思いが広がっていく素敵な授業でした。